



外国人とのコミュニケーションや、日本語学習の支援について学んで、多文化共生の地域づくりを目指してみませんか？

募集締切
7/14(金)

地域における 多文化共生と 日本語支援の ための研修

～基礎研修～

長野県内には、約3万8千人の外国人の方が暮らしています。



参加
無料

オンライン
研修

必修

8月1日(火)から全4回

※3回以上受講した方には日本語交流員養成課程の修了証をお渡します。

毎回
19時から21時に
開催します！

オプション

- ①9月5日(火)
- ②9月12日(火)

対象者

長野県における活動を通じて、地域住民の意識を変えていく重要な役割ができ、多文化共生に興味のある者
※日本語学習支援の活動経験や資格の有無、国籍等は問いません。既に日本語交流員養成研修を受講された方もオプションへ参加可能です。

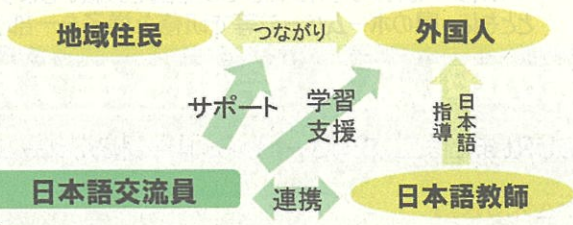
定員

必修：40名 オプション：各回40名
※定員を超えた場合は、書類選考の可能性あります。



日本語交流員とは

日本語を指導する日本語教師と協力しながら日本語学習のお手伝いをする方です。
また、外国人が地域で安心して生活し、活躍できるよう地域に溶け込むサポートを担っていただく方です。
※日本語教師とは異なります



【問合せ先】

長野県県民文化部文化政策課多文化共生・パスポート室

TEL 026-235-7173

E-mail tabunka-c@pref.nagano.lg.jp



必修 ※3回以上受講した方には日本語交流員養成課程の修了証をお渡しします。

第1回

日本語交流員の役割と多文化共生
(学習者の背景に対する理解)
～日本語交流員の役割を学ぶと
ともに多様性を認め合おう～

日時：8月1日(火) 19:00～21:00

講師：武蔵野大学グローバル学部
日本語コミュニケーション学科
教授 神吉 宇一

第2回

多文化コミュニケーション
～コミュニケーションから相手の
文化を尊重しよう～

日時：8月8日(火) 19:00～21:00

講師：長野県地域日本語教育
コーディネーター 岡宮美樹

第3回

やさしい日本語
～日本語交流員として身につけて
おくべき日本語のスキル～

日時：8月22日(火) 19:00～21:00

講師：信州大学人文学部人文学科
准教授 坂口 和寛

第4回

長野県・地域の独自性
～どんな特徴があり、どんな日本語
教室があり、学習者がいるのかを知
ろう～

日時：8月29日(火) 19:00～21:00

講師：長野県地域日本語教育の体制づくり事業
総括コーディネーター 佐藤 佳子
長野県地域日本語教育コーディネーター
岩崎容子・岡宮美樹・
桑澤妙美・大澤志那子



オプション ※既に日本語交流員養成研修を受講された方も参加可能です。

生活Can do・にほんごチェックに
ついて(活用事例等)

日時：9月5日(火) 19:00～21:00

講師：島根大学 学術研究院教育研究推進学系
グローバル化推進本部
外国語教育センター
准教授 佐藤 智照

地域日本語教育室の運営について
(持続可能な教室運営に求められる
こと、全国の事例等)

日時：9月12日(火) 19:00～21:00

講師：NPO法人 多文化共生プロジェクト
代表 深江 新太郎

※研修中はカメラをオンにしての受講をお願いします。また、各研修の様子につきましては、動画により撮影・記録させていただくとともに、県のホームページ等で研修の様子を一部公開させていただく場合がございますので、あらかじめご了承ください。

受講の申し込み 令和5年7月14日(金)まで

次のURLまたは二次元コードから、申し込みフォームにアクセスし、お申込みください。

【申込先URL】

<https://forms.office.com/r/uJK7Dykr46>

※受講の可否につきましては、**令和5年7月25日(火)午後5時まで**に、
ご登録いただいたメールアドレスにご連絡させていただきます。

お申し込みはこちら 研修の詳細はこちら

